

## 二風谷ダムの魚道の効果について

平成 24 年 11 月

国土交通省北海道開発局

## 目次

1. 二風谷ダムの魚道の効果について・・・・・・・・・・・・・・・・資料 11-3

## 1. 二風谷ダムの魚道の効果について

二風谷ダムに設置されている魚道の効果に関するフォローアップ結果は次項のとおりです。

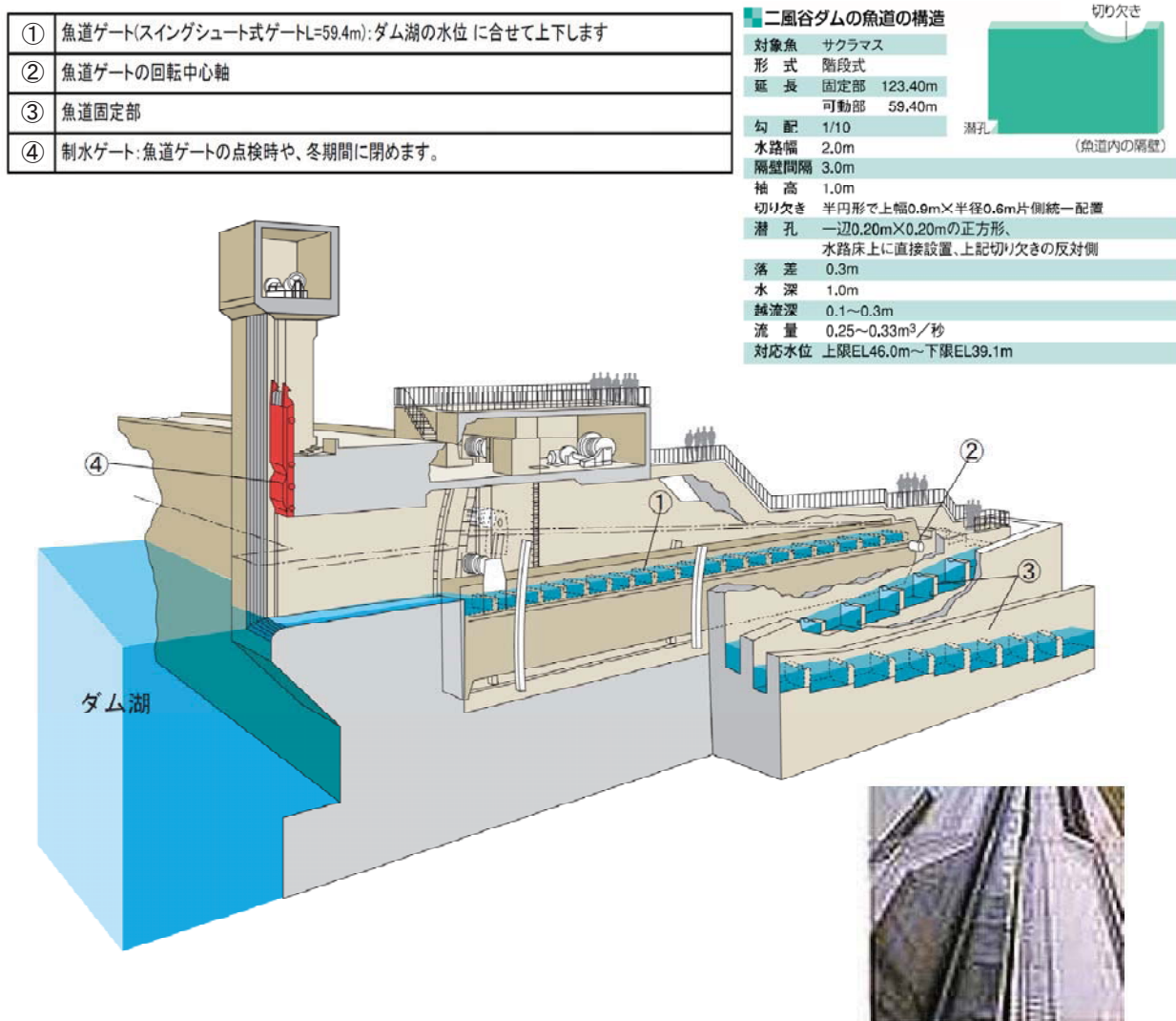


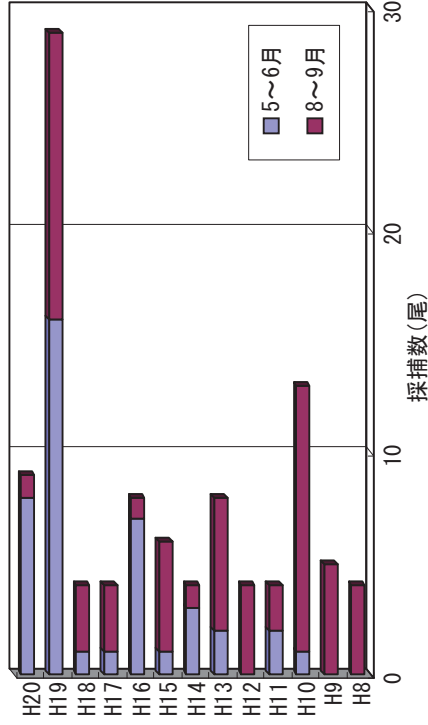
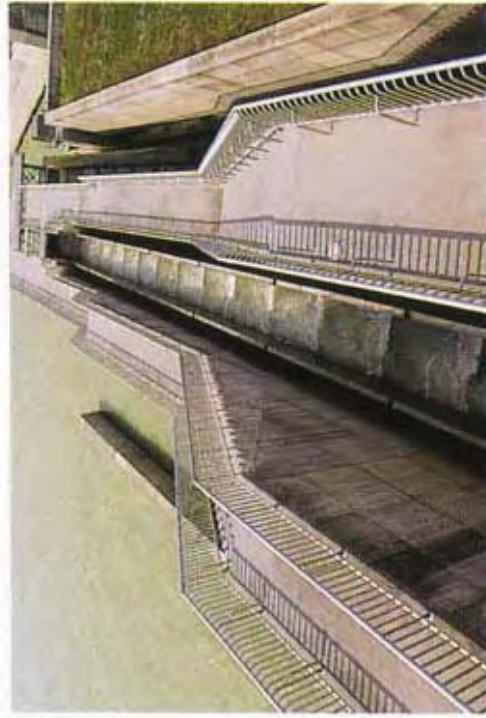
図 二風谷ダムの魚道設備

## 環境保全対策(サクラマス魚道利用状況)

- ・二風谷ダムでは、主にサクラマス*O. masou masou*を対象とした階段式魚道(二風谷式魚道ゲート)を設置し、その効果を確認するために追跡調査を行っている。
- ・魚道ではサクラマス*O. masou masou*の遡上が経年的に確認された。遡上力の小さいウキゴリ等は、調査において確認されなかったが、サケ*O. keta*、アマス*S. leucomaenis leucomaenis*、ウグイ類など様々な種に魚道が利用されていることが把握された。

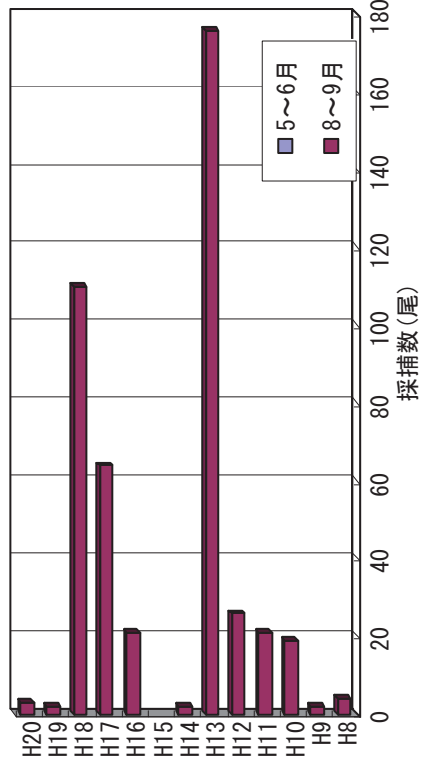
### 二風谷の魚道について

二風谷ダムにおいて、従来型の起伏式あるいは昇降式ゲートを採用した場合、ゲートが20段前後必要となり、施設の大規模化・ゲート機構の複雑化などが課題となった。このため、操作性、維持管理、経済性等を考慮して、水位追従型魚道を採用している。



注)H17以降は、10回調査当たりに換算した。

### サクラマス遡上数の経年変化



注)H17以降は、10回調査当たりに換算した。

### サケ遡上数の経年変化

### 遡上魚確認種一覧

種類名	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20
カワヤツメ <i>Lethenteron japonicum</i>				○									
コイ <i>Cyprinus carpio</i>											○		
エゾウグイ <i>Tribolodon ezoe</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ウグイ <i>Tribolodon hakonensis</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
モツゴ <i>Pseudorasbora parva</i>	○												
フクドジョウ <i>Noemacheilus barbatus toni</i>	○												
アマス <i>Salvelinus leucomaenis leucomaenis</i>	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オシロコ <i>Salvelinus imai krascheninnikovi</i>													
サケ <i>Oncorhynchus keta</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ベニザケ <i>Oncorhynchus nerka nerka</i>													
サクラマス(ヤマメ) <i>Oncorhynchus masou masou</i>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ニジマス <i>Oncorhynchus mykiss</i>	○												
カラフトマス <i>Oncorhynchus gorbuscha</i>													
13種類	8	4	7	6	6	7	6	5	7	6	8	5	6
確認種数													